

令和7年（2025年）第1回
町田市議会定例会

一般質問通告書

発言順位	氏 名	発言予定日	ページ
1	森本せいや	【3月12日】	3
2	村松としたか		4
3	渡辺さとし		5
4	佐藤和彦		7
5	今村るか		8
6	吉田つとむ		9
7	矢口まゆ		10
8	松岡みゆき	【3月13日】	12
9	松葉ひろみ		13
10	秋田しづか		16
11	戸塚正人		18
12	熊沢あやり		19
13	小野りゅうじ		20
14	細野龍子		21
15	佐々木智子	【3月14日】	22
16	中川幸太郎		24
17	いわせ和子		25
18	白川哲也		26
19	加藤真彦		27
20	三遊亭らん丈		28
21	若林章喜	【3月17日】	29
22	小野寺まなぶ		30
23	おく栄一		31
24	おんじょう由久		33
25	田中美穂		34
26	おぜき重太郎		36
27	藤田 学	【3月18日】	38
28	笹倉みどり		39
29	佐藤伸一郎		40
30	新井よしなお		41
31	東 友美		43
32	殿村健一		45

発言 順位	1	議席 番号	1 4	議員名	森 本 せ い や
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	新たな学校づくり推進計画について			市 教 育 長
	(1) 現状の課題と今後について				
2	表題	市内に新設される児童相談所について			市 教 育 長
	(1) 町田市は何を期待するのか。				
3	表題	鶴川駅周辺再整備事業について			市 長
	(1) 現状の課題と今後について				
4	表題	市が行う指定管理者に対する労働条件モニタリングについて			市 教 育 長
	(1) 現状の課題と今後について				

発言 順位	2	議席 番号	6	議員名	村松としたか
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	移動支援について			市 長
	(1) 路線バスの減便等が続き、移動が不便になっているとの声が市民から寄せられている。町田市の認識と今後の取組は。				
2	表題	高齢者の就労支援について			市 長
	(1) 多くの業界で人手不足が課題となっている。 元気な高齢者が働きやすい環境を整備する必要があると考えるが、町田市の高齢者に対する就労支援の現状は。				
3	表題	町田市の D X について			市 長
	(1) バーチャル市役所に向けた D X の進捗状況は。 (2) デジタルデバイド対策の現状と今後の取組は。 (3) 町田市のスマートシティの未来像は。				
4	表題	中心市街地のまちづくりについて			市 長
	(1) 「町田駅周辺開発推進計画」の実現に向けた直近の取組状況は。 (2) 「町田駅周辺開発推進計画」と J R 町田駅南地区のまちづくりとの関係は。 (3) J R 町田駅南地区のまちづくりの今後の取組は。				

発言 順位	3	議席 番号	2	議員名	渡 辺 さ と し
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	公共施設におけるWi-Fi環境整備について			市 教 育 長
	(1) 昨年 4 月から開始された市民センターやコミュニティセンターでのWi-Fiルーター貸出の利用状況と市民の声は。				
2	表題	公園整備について			市 教 育 長
	(1) 公園遊具の修繕や更新に対する市の考え方は。 (2) 公園への防犯カメラの設置に対する市の考え方は。				
3	表題	教育現場における虐待対策とマルトリートメント啓発について			市 教 育 長
	(1) 教育現場における児童虐待対策の取組は。 (2) 教員による児童虐待をなくすための取組としてのマルトリートメント啓発に対する市の考え方は。				

発言 順位	3	議席 番号	2	議員名	渡 辺 さ と し	
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者	
4	表 題	中学校全員給食の現状と子育て世帯の負担軽減について			市 教 育 長 長	
	(1) 鶴川地域で開始された中学校給食に対する生徒・保護者の声は。 (2) 子育て世帯の更なる支援のため、教材費や修学旅行費の負担軽減を検討すべきだが市の考えは。					

発言 順位	4	議席 番号	1 3	議員名	佐 藤 和 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	環境施策について			市 長
	（１）町田市バイオエネルギーセンターが町田市の環境施策において、これまでどのような役割を担い、どのような貢献をしてきたのか。 （２）ごみの減量について、第３次町田市環境マスタープランの成果指標で示された目標値を目標年度の達成に向けて、どのような取り組みを進めていくのか。 （３）プラスチックの持続可能な利用に向けて、町田市はどのようにリサイクルの推進に取り組んでいくのか。				

発言 順位	5	議席 番号	26	議員名	今 村 る か
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	町田市の歴史伝統文化の継承・発展と担い 手について			市 長 教 育 長
	(1) 町田市の歴史や伝統文化の継承についての 取り組みを問う。				

発言 順位	6	議席 番号	28	議員名	吉田つとむ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	(仮称)国際工芸美術館建設の哲学について			市長
	(1) 展示収蔵品と町田市の文化について(歴史・ 伝統、芸術家、産業、国際、及び民間事業 との関係) (2) 建築物の美学について(下瀬美術館などの 視察をしての考え方)				
2	表題	町田市のデジタル教科書の取組は			教育長
	(1) 教科書の紙とデジタルの選択制についての 町田市の考え方について (2) デジタル教科書と町田市が配布しているタ ブレット端末機の機能について				
3	表題	たま未来産業フェアと町田市内企業の取 組について			市長
	(1) 町田市の出展業者の変化を見て。				
4	表題	電子投票選挙に関する考え方について			選挙管理委員長
	(1) 大阪府四條畷市の電子投票選挙が無事に終 了したことについて				

発言 順位	7	議席 番号	1 0	議員名	矢 口 ま ゆ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	安心して通える学校、より信頼される学校 組織と学校教育部を目指して			市 教 育 長
	(1) 学校風土の把握と改善に関する取り組みの 検討状況は。 (2) キュビナ等、 I C T 教材の効果についてど のような指標で評価を行なっているか。 (3) 教員の懲戒処分について、市教委から報告 書をあげても都教委の判断で処分がされな かったケースはこれまで何件あるか。 (4) 教員の不適切指導に関する相談件数とその 内容について、町田市内の学校に赴任する 前の学校における状況について把握する方 法はあるのか。 (5) いじめ重大事態の調査を行う際、28 条調査 において、どのような手法で委員が第三者 であることの確認を行なっているか。				

発言 順位	7	議席 番号	1 0	議員名	矢 口 ま ゆ	
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者	
2	表題	町田市の裁量権を増やし、町田市独自の街づくりを進めるための権限移譲について議論を！			市 教 育 長 長	
	(1) 事務処理特例による権限移譲を受けている事業のうち、東京都からの相談もしくは提案がきっかけで移譲の議論が始まった事業、町田市から東京都に相談もしくは提案した事業、それぞれの件数は。					

発言 順位	8	議席 番号	1 6	議員名	松 岡 み ゆ き
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	学校統廃合について			市 教 育 長
	(1) 「まちだの新たな学校づくり」の目的とは。 (2) 今後の児童・生徒数について (3) 築年数が 50 年以上の学校について (4) 忠生地域について				
2	表題	教員の働き方改革について			市 教 育 長
	(1) 学校現場の教員の現状について (2) 広島市立吉島東小学校の「教員の働き方改革」について (3) ライフスキル教育プログラムについて				
3	表題	キッチンカーについて			市 長
	(1) 目的は。 (2) 出店方法と出店場所について				

発言 順位	9	議席 番号	18	議員名	松 葉 ひ ろ み
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	アピアランスケア用品購入費等助成について			市 長
	(1) がん以外の病によって脱毛し、苦しんでいる方々もいらっしゃることから、がん患者以外の方々も対象にしていだきたいと思うがどうか。				
2	表題	子育てしやすい環境づくりを求めて			市 教 育 長 長
	(1) 授乳室でも搾乳しやすい工夫や、必要な方が安心して搾乳できる環境づくりに取り組むべきと考えるが、市の施設における現状は。 (2) 朝の子どもの居場所について、学校での受け入れを実施している自治体があるが、町田市の現状は。				

発言 順位	9	議席 番号	1 8	議員名	松 葉 ひ ろ み
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表題	医療的ケアが必要な方への支援について			
	(1) 医療的ケア児が18歳になると小児科では受診できなくなり、かかりつけ医を見つけるのに大変ご苦労されている。市民病院で受け入れてほしいという声があるが、検討したことはあるか。 (2) 医療的ケアが必要な方については、市内での緊急一時の受け入れ先が少ない状況にある。市内での受け入れ先確保の現状は。				市 長
4	表題	町トレ開始10年を迎えるにあたって			
	(1) 町トレが開始されて10年を迎えようとしているがその評価を問う。また課題は。 (2) 介護予防のみならず、地域のつながりも生まれる場に発展していると見受けられるが、今後の展望は。 (3) 10年の節目を機に、より多くの市民に参加していただけるような取り組みが必要ではないか。				市 長

発言 順位	9	議席 番号	18	議員名	松葉ひろみ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
5	表題	避難施設の環境改善について			
	(1) 昨年12月に改訂された内閣府の「避難所運営等避難生活支援のためのガイドライン」に「スフィア基準」について明記されたが、町田市の見解を問う。 (2) T・K・B（トイレ・キッチン・ベッド）の迅速な整備は特に重要と考える。避難施設における生活環境についても整備すべきと考えるがどうか。 (3) 個別避難計画を作成されていない災害弱者と言われる方々の災害関連死を防ぐための取り組みは。 (4) 能登半島地震では1.5次避難所を開設し、福祉避難所に避難できない聴覚障がい者等を避難させ当事者の安心につながった。このような体制を整えるべきと思うが、市の考えは。				市 長

発言 順位	1 0	議席 番号	1	議員名	秋 田 し づ か
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	ゼロカーボンシティまちだの実現のため に			市 長
	(1) すべての公共施設の電力の 100%再生可能 エネルギー電力への切り替え、公用車（ご み収集車を含む）の E V への移行の進捗状 況は。 (2) すべての公共施設の建て替え、および大規 模修繕において、省エネ性能向上および再 エネ導入で、Nearly Z E B 以上の認証を取 得すべきと考えるが市の考えは。				
2	表題	市民と行政が顔の見える関係を築き、対話 を大切にした共創のまちづくりを実現す るために			市 長
	(1) 2 月 13 日に住民に対する初めての説明会と して野津田公園南口転回広場基本設計説明 会が実施されたが、すでに実施設計に着手 しており、4 月から整備工事予定となっ ている。住民と分断を生まないためには、計 画の早期段階で対話の機会を設ける必要が あったと考えるが市の考えは。 (2) 政策の立案や事業の企画において、これま で市は市民参画を推進してきたのか。				

発言 順位	10	議席 番号	1	議員名	秋田しづか
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表題	子どもが自死しない世の中に変えるために			
	(1) 2024年2月21日町田市いじめ問題調査委員会から報告された答申に指摘されている提言に対し、改善に向けてどのような取組を進めているのか。				市 教 育 長

発言 順位	1 1	議席 番号	2 5	議員名	戸 塚 正 人
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	町田市の観光政策の考え方について			
	(1) 町田市の観光政策のコンセプトはなにか。 (2) 観光来街者のターゲットをどの様に考えているか。 (3) 観光コンベンション協会との協力体制はどの様になっているのか。 (4) 観光政策として鶴川駅周辺のまちづくりをどの様に位置付けているのか。				市 長
2	表題	町田市官民連携について			
	(1) 町田市官民連携についての基本的な考え方はなにか。 (2) 今後どのような官民連携の考え方があるか。 (3) 民間提案を募っているが現況はどうか。				市 長

発言 順位	1 2	議席 番号	3 2	議員名	熊 沢 あ や り
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	委員会・審査会運営方法について（議会を除く）			市 長 教 育 長 代 表 監 査 委 員 選 挙 管 理 委 員 長 農 業 委 員 会 会 長
	（１）対面、オンライン、ハイブリッド等開催状況について （２）導入の経緯。 （３）検証、検討について （４）規準について				
2	表 題	新たな学校づくりについて～本町田・藤の台・金井～			市 長 教 育 長
	（１）進捗状況について （２）安心して通学するためには。 （３）課題や保護者からの声について （４）町三小跡地活用について				
3	表 題	町田市立学校における国語教育について			市 長 教 育 長
	（１）現状。 （２）課題。 （３）今後。				

発言 順位	1 3	議席 番号	3	議員名	小野りゅうじ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	グーグルマップの地名・住所等の間違いについて			市 長
	(1) 小山町にある「冥土坂」のグーグルマップ上の場所が間違っている、という指摘が地元の方から寄せられた。この指摘に対する市の認識および対応は。				
2	表題	町内会・自治会について			市 長
	(1) 町内会・自治会の団体数および加入率の推移は。 (2) 町内会・自治会の団体数および加入率の現状に対する市の認識は。 (3) 町内会・自治会への加入を促進するために、どのような取り組みを行っているのか。				
3	表題	認知症施策と成年後見制度について			市 長
	(1) 認知症施策への取り組みの現状と課題は。 (2) 成年後見制度に関するこれまでの取り組み、および現状と課題は。				

発言 順位	1 4	議席 番号	3 3	議員名	細 野 龍 子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	公共事業従事者の賃上げや労働条件改善 の取り組みを求めて			市 長
	(1) 町田市の発注する事業に従事する労働者の賃 金と安全衛生を守るための取り組みを問う。 (2) 賃金の最低基準や労働条件を定めた公契約条 例を制定すべきだがどうか。				
2	表題	「新たな学校づくり」について問う			市 教 育 長 長
	(1) 第 1 期の学校統合において、子どもの声をど のように聞き、反映したのか。 (2) 「地域活用型学校」の目的は何か。 (3) 「特別用途地区」として新たに指定する目的 は何か。 (4) 公立学校は地域コミュニティの拠点として、 統合せず存続させるべきだがどうか。				
3	表題	市内地下水における P F O S 及び P F O A の調査について問う			市 長
	(1) 市内地下水の P F O S 及び P F O A の調査 を行うに至った経緯、及び調査の結果につい て問う。 (2) 今後の市の取り組みについて問う。				

発言 順位	1 5	議席 番号	2 2	議員名	佐々木智子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	高齢者が地域で暮らし続けるための介護 保険制度について問う			市 長
	(1) 要介護認定の仕組みと判定期間の短縮につ いて問う。 (2) 介護予防・生活支援サービス事業の利用人 数はどうか。 (3) 介護保険サービスの利用者負担に対する軽 減制度について問う。 (4) 介護人材確保のための市の取り組みを問う。				
2	表題	身寄りのない高齢者への終活支援につい て問う			市 長
	(1) 身寄りのないことに不安を抱えている高齢 者の相談窓口はどこか。 (2) 豊島区や横須賀市等が行っているような高 齢者への終活サポート事業を町田市も取り 組むべきと考えるがどうか。 (3) 市営の共同墓地を求める声が多いが、町田 市の現状を問う。				

発言 順位	1 5	議席 番号	2 2	議員名	佐々木智子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表題	シルバーパスの利用改善を求めて			市 長
	(1) 制度の現状を問う。 (2) 都県境を超えるバス路線にも利用できるよ うにすべきだがどうか。 (3) コミュニティバス（かわせみ号）にも使え るよう改善すべきだがどうか。				
4	表題	今夏の熱中症対策について問う			市 長
	(1) これまでの実施状況と課題を問う。 (2) クーリングシェルターの指定状況はどうか。 (3) 民間事業者へも熱中症対策の協力を求める べきだがどうか。 (4) 生活困窮者世帯へのエアコン購入費助成を 求めるがどうか。				

発言 順位	1 6	議席 番号	9	議員名	中 川 幸 太 郎
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	町田市の防犯施策について			市 長 教 育 長
	(1) 公園における対策は。 (2) 住宅街や通学路での対策は。				
2	表 題	町田市で行われる選挙について			市 長 選挙管理委員長
	(1) 都議会議員選挙・参議院議員選挙について				
3	表 題	町田市における交通施策について			市 長
	(1) グリーンスローモビリティやライドシェア の現状について				

発言 順位	17	議席 番号	20	議員名	いわせ和子
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	細野喜代四郎氏の書斎について			市 長 教 育 長
	(1) 今までの取り組みは。				
2	表 題	「国際更生保護ボランティアの日」について			市 長
	(1) 広報で周知を。 (2) 庁舎でライトアップを。				
3	表 題	町田市の中心市街地に映画館を			市 長
	(1) 現状は。				
4	表 題	スポーツ広場の公園化について			市 長
	(1) 現状は。				

発言 順位	1 8	議席 番号	1 9	議員名	白 川 哲 也
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	行政経営改革について			市 長
	(1) 現在までの取り組みは。 (2) 今後の方向性は。				
2	表題	町田市民病院の財政について			市 長
	(1) 中期経営計画と比較し現状はどうか。 (2) 今後の財政上の課題は。				
3	表題	包括外部監査について			市 長
	(1) 包括外部監査の趣旨は。 (2) これまでの措置状況は。 (3) 2024年度包括外部監査「補助金等に関する 財務事務の執行について」の指摘を受けて。				

発言 順位	1 9	議席 番号	1 1	議員名	加 藤 真 彦
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	街路樹の更新について			
	(1) 更新計画に基づく進捗状況は。 (2) 更新を進める上での課題は。				市 長
2	表題	町田市の農業について			
	(1) 生産緑地の現状と課題について				市 長 教 育 長 農業委員会会長

発言 順位	2 0	議席 番号	2 4	議員名	三遊亭らん丈
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	中心市街地のまちづくりについて－令和 6 年第 4 回定例会につづいて			市 長
	(1) 森野住宅周辺地区まちづくり協議会について (2) 森野住宅周辺地区の開発手法について (3) 今後の取り組みについて				
2	表 題	町田市立図書館は今後どのように便利に なるのか			市 教 育 長 長
	(1) 3 月 25 日から始まる新しいサービス内容に ついて問う。				
3	表 題	町田市職員の人材確保について			市 長
	(1) 町田市は職員の人材確保において、どのよ うな対策を講じているのか。 (2) 東京都は、来年度から週休 3 日制を導入す る予定だが、町田市の動向を問う。				

発言 順位	2 1	議席 番号	3 1	議員名	若 林 章 喜
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	忠生地区まちづくりの推進について			
	(1) 忠生地区ごみの資源化施設周辺地域整備推進検討委員会の検討状況について (2) 忠生地区を取り巻く新たな交通体系整備動向とまちづくりについて				市 長
2	表題	高齢者の介護予防活動への支援について			
	(1) 介護予防に取り組むグループへの支援の現状と課題は。				市 長

発言 順位	2 2	議席 番号	5	議員名	小野寺まなぶ
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	音楽にあふれた街づくりについて（その 2）			市 長
	（１）地域に根差したコンサート・野外フェスに 対する市の考えは。 （２）忠生スポーツ公園への常設野外ステージを 考えてはどうか。				
2	表題	市民サービス向上に向けた窓口対応の専 門性の確保について			市 長
	（１）窓口対応に関する市民からの声は、ど のように改善につなげているか。 （２）各分野の窓口対応において、専門性を高め ることが市民サービス向上につながると考 えるが市の考えは。				
3	表題	道路の身体検査について			市 長
	（１）市内の道路陥没事故の状況は。 （２）市内の道路の点検や調査の状況は。				

発言 順位	2 3	議席 番号	3 0	議員名	お く 栄 一
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	にぎわいとみどりの都市拠点としての鶴 川駅周辺まちづくりについて			市 長
	(1) にぎわいとみどりの都市拠点として位置づけるポイントを問う。 (2) 北口交通広場及び西口交通広場の交通機能に課題が多い。整備によって、どう改善されるのか。 (3) 緑地・丘陵・田畑・河川・住宅地等があふれるまちと駅を繋ぐ施策を問う。				
2	表 題	投票しやすい環境整備ならびに投票率向上について			市 長 選挙管理委員長
	(1) 「介助無しで投票したい」との願いを叶える補助ツール開始時期はいつからか。 (2) 期日前投票所の追加検討状況を伺いたい。 (3) 投票率を向上させるための取り組みを伺いたい。 (4) 障がい者への啓発活動は、具体的にどう行われ、その結果はどうか。				

発言 順位	2 3	議席 番号	3 0	議員名	お く 栄 一
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表題	防災教育について			
	(1) 防災教育向上に向けての活動内容と今後の展開を問う。 (2) 地域防災力の組織づくりと人づくりについて問う。				市 長
4	表題	リサイクルできる廃食油回収について			
	(1) 市の取り組み姿勢を問う。 (2) 仕組みと課題はなにか。				市 長

発言 順位	2 4	議席 番号	1 7	議員名	おんじょう由久
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	災害対策（情報発信）について			市 長
	（１）災害時の市民の的確な判断や行動に繋がる 情報発信について、現状と課題は。				
2	表題	持続的で安定的な介護サービスに向けて			市 長
	（１）人材不足の深刻化が懸念される中、介護人 材・介護事業者を支える市の取り組みは。				
3	表題	带状疱疹ワクチン接種について			市 長
	（１）定期接種化に際する経過措置が必要だが、 市の考えは。				
4	表題	5 歳児健診の実施について			市 長
	（１）発達障がい等の早期支援に繋げるため、「5 歳児健診」の早期実施が必要だが、市の考 えは。				

発言 順位	2 5	議席 番号	2 1	議員名	田 中 美 穂
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	J R 東海のリニア中央新幹線工事について			市 長
	(1) 小野路の民家における湧水と気泡の発生と リニア中央新幹線工事との関係について問 う。 (2) オープンハウス型説明会や、説明会後に市 民からどのような声が寄せられているか。 (3) J R 東海に対し、掘進工事の中止を求める べきだがどうか。				
2	表題	より良い教育環境と教育費の保護者負担 軽減を求めて			市 教 育 長
	(1) 鶴川地域での中学校全員給食が開始された が、生徒、保護者の反応や課題は。 (2) 給食センターにおいて、不登校児童生徒へ の給食提供をすべきだがどうか。 (3) 給食無償化の対象者を広げるべきだがどうか。 (4) 校則や「学校のきまり」の見直しの取り組 みの状況は。 (5) 修学旅行等校外学習費や教材費、中学校の 標準服の負担軽減を進めるべきだがどうか。				

発言 順位	2 5	議席 番号	2 1	議員名	田 中 美 穂
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表題	聴覚障がい者の意思疎通の手段拡充の取 り組みを求めて			市 長
	(1) 埼玉県飯能市で行われているような日常生 活の中で使える遠隔手話通訳のサービス事 業を実施すべきだがどうか。				
4	表題	下水道事業について			市 長
	(1) 埼玉県八潮市の道路陥没事故を受けて、下 水道の緊急点検を行った内容について問う。 (2) 今後の市の対応は。				

発言 順位	2 6	議席 番号	2 3	議員名	おぜき 重太郎
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	「せせらぎの里町田市自然休暇村」の現状 と今後の更なる活用を求めて			市 長
	(1) 利用者数の推移は。 (2) 利用者の声は。 (3) 課題は何か。 (4) 利用者の受益者負担比率と 1 人当たりのコ ストの現状と認識は。 (5) 経費削減に向けてどのような工夫がなされ たのか。 (6) 地域・観光資源の特徴を活かした取組は。 (7) 新たな利用者を獲得するためにどのような 工夫をしているのか。 (8) 民間事業者との連携を検討してはどうか。				
2	表題	都市計画道路 3・4・49 号線の整備に伴う 公共交通機関の相原駅への乗り入れにつ いて			市 長
	(1) 整備の概要と整備効果は。 (2) 相原駅周辺まちづくりへの影響は。 (3) 相原駅と相模原市方面を結ぶ公共交通機関 の新規路線についての取組は。				

発言 順位	2 6	議席 番号	2 3	議員名	おぜき 重太郎	
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者	
3	表題	民間事業者との移動販売の実施に関する 連携について（その３）			市	長
	(１) 現在の状況は。 (２) 利用者の声は。 (３) 販売場所に関する許可等でどのような進捗 があったのか。 (４) 高齢者等の見守り等の効果は。 (５) 実施後の新たな課題は。					

発言 順位	27	議席 番号	35	議員名	藤田学
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	町田市民病院の「がんと共に生きる」方針 について			市長
	(1) 内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」の 導入とより質の高い医療の提供について (2) サポートケアについて (3) がんと共に生きる患者本人と家族の痛みや 苦しみを和らげる「緩和ケア」について (4) 院内、地域との連携について				
2	表題	ワンヘルス。人と動物が幸せに暮らせる社 会を目指して			市長 教育長
	(1) 「ワンヘルス」について (2) 愛玩動物との共生について (3) ワンヘルス教育について				
3	表題	小山田・小山田桜台まちづくりの具体的推 進について			市長
	(1) 小山田・小山田桜台まちづくりの将来展望 は。 (2) 小山田・小山田桜台まちづくりの具体的推 進について (3) 小田急多摩線延伸促進の進捗状況と小山田 新駅周辺まちづくりとの連動は。				

発言 順位	28	議席 番号	4	議員名	笹倉みどり
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	「子どもにやさしいまち」を目指して（その2）			
	（1）学校は子どもにとってどのような場になっているのか。 ①標準時数をどう考えるか。 ②市内の授業時数の現状は。 ③コロナ禍での授業時数はどうであったか。 ④4月開校の分教室型学びの多様化学校の授業時数は。 ⑤全国学力・学習状況調査についての市の考えは。 （2）子どもにとって「遊び」は生きることそのもの。 ①冒険遊び場の現状と課題は。 ②地域子育て支援拠点の現状と課題は。				市 教 育 長
2	表題	ケアする人もされる人も大切にされるまちに			
	（1）2040年問題を見据えた介護のあり方について				市 長

発言 順位	2 9	議席 番号	3 6	議員名	佐 藤 伸 一 郎
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	未来につなぐ下水道事業プラン「町田市下水道事業経営戦略」の進捗状況について			市 長
	(1) 河川の水質向上について (2) 温室効果ガス削減について (3) 浸水対策の促進について (4) 地震対策の推進について (5) 下水道施設の計画的な改築・更新の推進について (6) 経営状況の評価及び投資財政計画との比較について				

発言 順位	3 0	議席 番号	2 7	議員名	新井よしなお
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	パークミュージアム計画について			
	(1) (仮称) 町田市立国際工芸美術館整備に係る計画の変更点はあるか。 (2) 市民への説明会の開催について、前市議会定例会の一般質問での答弁以後に開催したものはあるか。また今後の方向性はどうか。 (3) 前市議会定例会の一般質問での答弁以後に出された市民や関係団体からの要望や声明は届いているか、その内容は。 (4) これまで計画を進めるにあたってかかった総額はいくらか。 (5) 仮契約業者の辞退について、詳細を問う。 (6) これまでの計画の進め方に問題があったからこそその現状と考えるが、市の見解は。				市 長

発言 順位	30	議席 番号	27	議員名	新井よしなお
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
2	表題	公立学校教育や教育環境について			
	(1) 小学校英語、中学校英語の現状と課題は。 (2) 読み書き計算や単語など、基礎基本の習熟に対する考え方は。 (3) チーム担任制について、現状と教育委員会としてできる支援はどのようなものか。 (4) 運動場の広さの要件について、文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課も初等中等教育企画課と同じ見解であったが、それを受けての市の見解は。				教 育 長

発言 順位	3 1	議席 番号	1 5	議員名	東 友 美
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表題	L G B T Q +について（その 12）			市 教 育 長
	（１）現状と課題および今後の展開は。 （２）ファミリーシップ制度を導入すべきと考えるが、どうか。				
2	表題	性と生について（その 8）			市 教 育 長
	（１）小中学校における性と生について ①性教育の実施状況と課題は。 ②児童の更衣場所について前回質問時から変化はあったか。 ③学校健診時における上半身の衣類の着用について前回質問時から変化はあったか。 （２）市立保育園における性と生について ①性教育の実施状況と課題は。				
3	表題	貧困に対する支援について（その 5）			市 長
	（１）改正された生活困窮者自立支援制度及び生活保護制度への市の対応は。				

発言 順位	3 1	議席 番号	1 5	議員名	東 友 美
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
4	表 題	町田市民病院について			市 長
	(1) 財政面における現状と課題は。				
5	表 題	歩きスマホの規制について			市 長
	(1) 歩きスマホによる事故が市内でも発生している。市民の安全確保のために歩きスマホを市として規制するべきと考えるが、どうか。				

発言 順位	3 2	議席 番号	3 4	議員名	殿 村 健 一
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
1	表 題	本町田地区の学校統廃合計画について問 う			市 教 育 長 長
	(1) 本町田小学校の「閉校式」について問う。 (2) 「本町田ひなた小学校」の体制（教員と児童 及び学級数、学区外への転校予定児童数） について問う。 (3) 通学路の状況と通学時間の変化、交通安全 対策、街路樹植栽、路線バスへの対応につ いて問う。 (4) 学童保育クラブの体制について問う。 (5) 団地内に小学校がなくなる統廃合計画は見 直すべきだが、どうか。				
2	表 題	芹ヶ谷公園パークミュージアム「一体的整 備」計画について問う			市 長
	(1) (仮称) 町田市立国際工芸美術館整備工事及 び、関連する 2 件の工事の請負契約議決後 の状況と対応について問う。 (2) (仮称) 町田市立国際工芸美術館整備工事の 次回の入札と整備内容及びパークミュージ アム計画の今後について問う。 (3) 「一体的整備」計画は一旦白紙に戻し、市民 とともに再検討すべきだが、どうか。				

発言 順位	3 2	議席 番号	3 4	議員名	殿 村 健 一
項目番号	通 告 内 容 の 要 旨				答 弁 者
3	表 題	町田駅周辺開発推進計画について問う			市 長
	(1) D 地区、森野住宅周辺地区の再開発の特徴について問う。 (2) 森野住宅住民の「住まいの権利」と「住み続けられる団地」、「地域コミュニティ」の保障を基本に据えたまちづくりについて問う。				
4	表 題	駅と駅周辺のバリアフリーの充実について問う			市 長
	(1) バリアフリー基本構想に基づくこれまでの取組について問う。 (2) ステッキを使って歩く人が増えている。手すりやベンチ、腰かけ、エレベーター、エスカレーターの設置、歩道の段差の解消など、駅と駅周辺のバリアフリーの充実について問う。				